

## 『Take Off Anywhere』プロジェクトが国産ドローンポートを発表

SUNDRED株式会社(本社：東京都渋谷区 以下SUNDRED)、株式会社ACSL(本社：東京都江戸川区 以下ACSL)、VFR株式会社(本社：東京都千代田区 以下VFR)、株式会社センシンロボティクス(本社：東京都渋谷区 以下センシンロボティクス)他により発足した「人生100年時代に人々を幸せにするドローン作り『Take Off Anywhere』プロジェクト(以下、ToAプロジェクト)」の活動状況、ドローン業界の最新動向ならびにToAプロジェクトの成果として新たに開発した国産ドローンポートについて発表します。

### <国産ドローンポートについて>

VFR株式会社为主体となり、ToAプロジェクトに参画している企業と国産ドローンポートを開発しました。

#### 【国産ドローンポートの特徴】

##### ●ドローンの自動充電機構

ドローンポートに格納されたドローンが自動充電可能となったことで、人の手を介在することなく繰り返し運行が可能となります。

##### ●ドローンポートの開閉機構

ドローンポートの開閉機構によって待機時のドローンを格納できるため、風雨から保護するとともに、温度管理をする事で、安定した運航とドローンの長期運用が可能となります。

##### ●ドローン位置決め機構

ドローンポートへ着陸したドローンの位置決め機構を開発した事で、確実な自動充電が可能となります。

##### ●精密着陸の技術

マーカ着陸を採用し、精密着陸を実現することで、ドローンのドローンポートへの安全な自動離発着が可能となります。

また、このドローンポートは開発・製造とも国内で行われており、カスタマイズ要求に対応することが可能です。

#### 【ドローンポート詳細】

サイズ : W4125mm x D1650mm x H1180mm ※開いた状態  
W1900mm x D1650mm x H1180mm ※閉じた状態

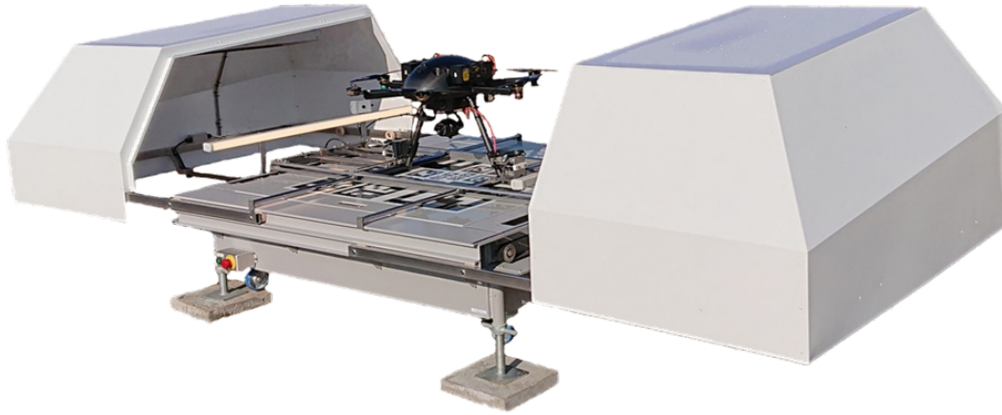
対応機種 : ACSL-PF2

重量 : 400kg

### <本件に対するお問い合わせ先>

VFR株式会社 広報窓口(ベンチャー広報内)担当:原口

TEL:090-7453-9395 Mail:haraguchi@v-pr.net



### <ToA活動の進捗>

#### ●オペレーションの効率化

産業用途でドローンを飛ばす際、現在の法制度では専門的な知識・技術を持つ複数人で現地へ向かい、業務を分担して遂行しなければならず、金銭的・時間的なコストが大きいこと等が課題となっています。ToAプロジェクトではオペレーションをより効率的に運用できるシステム構築を推進しており、今回発表となる国産ドローンポートもその成果の一つです。その他、ToAプロジェクトに協賛頂いた各社協力のもと、オペレーションの効率化に向けた様々な開発を進行中です。

### <ToA活動の今後の展開>

#### ●カーボンニュートラルへの取り組み

2030年までに達成すべき17の目標「SDGs（持続可能な開発目標）」の中に、【気候変動に具体的な対策を】がエンタリーされており、日本においても、「2050年カーボンニュートラル」の宣言に基づき、CO2削減等の取り組みが求められています。ToAプロジェクトでは、ドローンポートを活用したカーボンニュートラルの取り組みとして、ドローンポートがドローンの充電を自動で行いつつ、エネルギーを自己完結で賄うことを目指し、研究開発を行っています。構想が実現すれば、過疎地や離島への荷物の配送はもちろん、施設の点検や巡回など、これまで車での移動が必要だった作業もCO2を排出することなく行う事が可能になり、日本でのCO2排出削減に大きく貢献できると見込んでいます。

その他、ToAプロジェクトでは、国産ドローンを使用した森林管理の取り組みも進めていきます。日本国内の森林を対象にドローンを活用して、データを収集し、開発予定の森林管理システムで、樹木のデータの可視化やCO2の排出量をAIにより解析、最適な森林管理を目指します。

こうしたソリューションを実現するCO2削減に寄与したサービス・製品は、今社会に必要とされています。

### <ToAプロジェクトについて>

2022年の有人地帯上空での目視外飛行（Level 4）に関する規制が整う見通しを受けて、ドローン技術の確実な社会実装を実現するべく、「人生100年時代に人々を幸せにするドローン作り『Take Off Anywhere』プロジェクト」を2021年2月22日に発足。

様々な企業・団体とパートナーシップを構築しつつ、ドローン技術の発信やパブリックの知識醸成、必要な技術の共同開発に取り組んでおります。

---

### <本件に対するお問い合わせ先>

VFR株式会社 広報窓口（ベンチャー広報内）担当：原口  
TEL:090-7453-9395 Mail：haraguchi@v-pr.net

<SUNDREDについて>

社名： SUNDRED株式会社

所在地： 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー

代表者： 代表取締役 留目 真伸

設立年月日： 2017年3月設立

URL： <https://sundred.co.jp>

事業内容： 100個の新産業の共創を目指す「新産業アクセラレーター」。「新産業共創スタジオ」を運営し、エコシステムのデザインを起点に成長領域にリソースを集約し、新産業を共創していく。

<ACSLについて>

社名： 株式会社ACSL

所在地：東京都江戸川区臨海町3-6-4 ヒューリック葛西臨海ビル2階

代表者： 代表取締役社長 兼 COO 鷺谷 聡之

設立年月日： 2013年11月1日

URL： <https://www.acsl.co.jp/>

事業内容： 産業用ドローンの製造販売及び自律制御技術を用いた無人化・IoT化に係るソリューションサービスの提供

<VFRについて>

社名： VFR株式会社

所在地： 東京都千代田区丸の内二丁目2番1号 岸本ビルディング6F

代表者： 代表取締役社長 湯浅 浩一郎

設立年月日： 2020年3月12日

URL： <https://vfr.co.jp/>

事業内容： 小型無人航空機（ドローン等）および付随するソフトウェアの企画、設計、製造、販売、修理、保守、点検、輸出入、並びに設計、製造、修理の請負。これらに付帯する、技術支援、設計支援及び、生産・販売のオペレーション支援や計画立案等の支援、等。

<センシンロボティクスについて>

社名： 株式会社センシンロボティクス

所在地： 東京都渋谷区恵比寿2-36-13 広尾MT Rビル7階

代表者： 代表取締役社長 北村 卓也

設立年月日： 2015年10月1日

URL： <https://www.sensyn-robotics.com/>

事業内容： 産業用ドローン等を活用した業務用ロボティクスソリューションの提供

---

<本件に対するお問い合わせ先>

VFR株式会社 広報窓口（ベンチャー広報内）担当：原口

TEL:090-7453-9395 Mail: [haraguchi@v-pr.net](mailto:haraguchi@v-pr.net)